

---

# 令和 5 年度 事業計画書

令和 5 年 4 月 10 日

一般社団法人 CARNIVAL WORKS



**ただ、オモシロイ未来をみんなで創る。**

**Create an interesting future**

たくさんの笑顔で人と人との繋がりがあひ、

ワクワクする冒険心を掻き立てるような

様々なプロジェクトに私たちは取り組んでいます。

ひとりひとりの心躍るストーリーは世界を変えると信じて。



## human

ひととひととが繋がって、新たな価値を生み出す。そしてまちの価値を新たな未来へとつないでいく。まちに生きる全ての人が笑顔になるような、「ひと」がど真ん中にあるまちづくりを行なっていきます。

## community

子どもも若い世代も高齢者も。すべての世代に役割があって、出番がある。繋がりの中で人と人が支え合うことのできる「まち」を目指して。

## community education

数えきれないまちの課題はみんなで考え、みんなで解決していく。地域の課題をじぶんごとにし、今何ができるか考える。ひとりひとりの可能性を引き出しながら、まち全体がキャンパスになる community education を。



## 目的

当法人は、地域との創意工夫と連携のもと、地域魅力向上と地域振興に寄与し、一人でも多くの方がここに住んで良かったと実感してもらえるようなまちづくり・人材育成事業を推進することを目的に、次の事業を行う。

- (1) まちづくりの推進を図る事業
- (2) まちづくりに関する調査研究及びコンサルティング事業
- (3) まちづくりに関する人材育成及び交流促進事業
- (4) 地域振興に寄与する商品・サービスの開発及び販売並びに飲食事業
- (5) まちづくりに関連する地域活動への支援事業
- (6) 公共空間の管理及びマネジメント事業
- (7) まちづくりに関連する他団体からの受託事業
- (8) 地域で子どもの健全育成を支える事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業



## 令和5年度事業概要

- (1) DRY FLOWER PROJECT
- (2) 無料塾 FOUR'S STUDIO
- (3) ANNEAU CAFE
- (4) 食と対話で支えるひとり親サポートプログラム・・・2023年度スタート！
- (5) 中高生 SOCIAL ACTION！（仮称）・・・2023年度スタート！



## (1) DRY FLOWER PROJECT

### 【目的】

廃棄寸前の花をアップサイクルし、ドライフラワーにて販売するという過程で、様々な困難を抱えた人たちの社会参画の機会を創出。また販売プロデュースを高校生・大学生が行うことで次世代の人材育成となり、収益は子ども食堂などに寄付することで、寄付文化を根付かせ、地域全体で子ども・若者を支える循環型の地域を生み出す。

### 【事業概要】

#### ① ロスフラワー回収

廃棄寸前の花の回収を行いドライフラワーにアップサイクルする。SDGsの視点からも地域・企業連携を促進する。

#### ② ドライフラワー製作

ドライフラワーを創るのは子育て世代の母親や児童養護施設等様々な背景を抱えた子どもたち・若者たち。困難を抱える人たちの社会参画の機会を創出。

#### ③ 販売・人材育成

販売をプロデュースするのは次世代を支える高校生・大学生。子ども

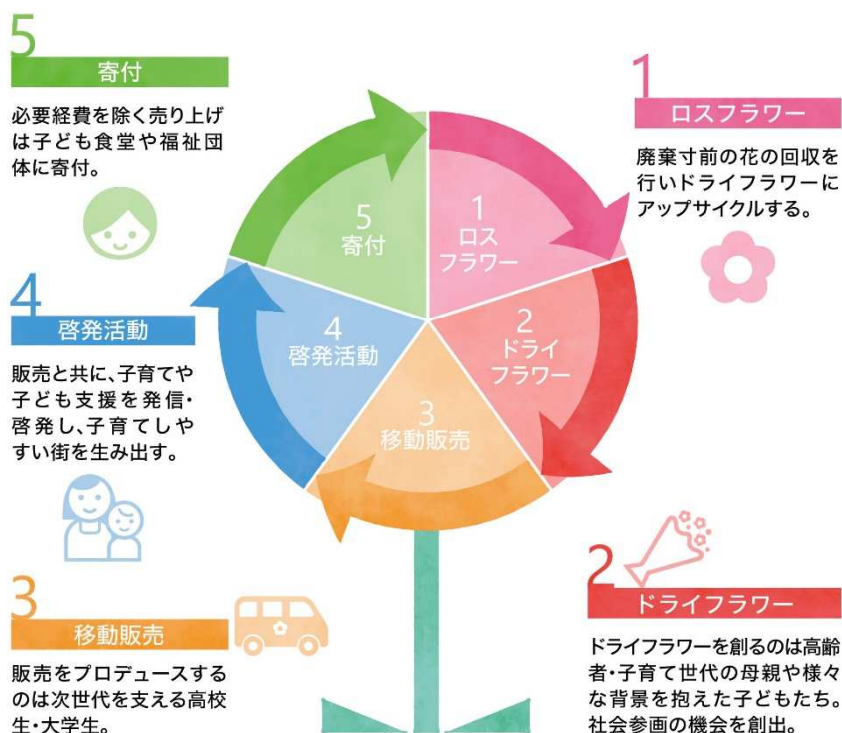


も・若者の社会課題を考える機会を生み出す。

【連携企業（予定含む）】

- 郡山 MULTI（販売場所提供）
- あとりえ悠然（ロスフラワー提供）
- 花小屋 aim（ロスフラワー提供・製作指導）
- yuki flower（ロスフラワー提供）
- FOUR'S MARKET（制作場所提供）

## DRY FLOWER PROJECT



## (2) 無料塾 FOUR'S STUDIO

【目的】ひとり親家庭を含め様々なご家庭を対象に、教育格差をなくし、楽しみながら子どもたちが学ぶことを目的とする子ども食堂の要素も取り入れ、食べること、学ぶこと、そして保護者同士の連携など多様なつながりを提供する。

### 【事業概要】

- 日時 月1回、17時～19時
- 場所 FOUR'S MARKET
- 対象未就学児・小学生・中学生（1回10名程度）
- 講師高校生・大学生のボランティアスタッフ（1回あたり8名程度）

### 【連携企業】

- FOUR'S MARKET（運営協力）
- 株式会社いちい（運営協力）
- 一般財団法人ふくしま未来研究会（広告協賛）
- 一般社団法人福島馬主協会（ご寄付）
- 社会福祉法人太陽学園（物資提供）
- 福島高校・福島東高校（ボランティア連携など）





### (3) ANNEAU CAFE

【目的】子どもたちの社会課題を提起し、地域と共に考え、寄付（チャリティ）という形で全員参加型のまちを生まだす。1杯のコーヒーを通して、福島に寄付文化を根付かせ、社会課題を解決する仕組みを創出していく。

#### 【事業概要】

社会課題を発信するカフェで、1杯 300円程度のコーヒー等販売し、経費を除いた売り上げを寄付。運営は高校生・大学生が中心となって実施。年1回～2回開催予定。

#### 【連携企業（予定含む）】

- 株式会社いちい（運営協力）
- せいざん（販売・指導）
- 福島交通株式会社（運営協力）



## (4) 食と対話で支えるひとり親家庭サポートプログラム

### 【目的】

ひとり親家庭を中心に毎月1回程度の食の支援とSNSなども活用した相談支援や実際の相談の場を設け、一層見えにくくなっている孤立を防ぎ、SOSを拾える地域づくりを行なう。

### 【事業概要】

- 日時 月1回程度
- 場所 家庭訪問・無料塾開催時等
- 対象家庭 ひとり親世帯（約20世帯程度）
- 支援内容 福祉機関と連携した相談支援と食材提供

### 【連携企業（予定含む）】

- 株式会社いちい（施設連携）
- 福島敬香ハイム（相談連携）
- 特定非営利活動法人ビーンズふくしま（福祉連携）
- 各ライオンズクラブ（物資提供）



## (5) 中高生 SOCIAL ACTION! (仮称)

～福島県こども・青少年政策課委託事業～

### 【目的】

社会課題がまん延し、SDGs が声高に叫ばれる昨今。次世代を担う中学生・高校生世代が、用意された正解がない中で、自ら疑問を持ち、問いを立て、考え行動し、自分なりの変化を起こしていく力を育むことを主眼に置く。一つの課題を学んで一つの側面から解決するのではなく、様々な課題を知り学ぶことで、社会課題を若い新たな視点で多面的に捉え、複合的に解決していくことを地域と共に行っていく新たな「探求」を。

### 【事業概要】

対象：中高生 20 名程度

内容：10 日間程度の探求プログラムを通して、社会課題を地域と共に解決していく

### 【企業連携 (予定含む)】

#### ■ 株式会社いちい

プロジェクト連携・講師 (福祉・まちづくり)・商品開発

#### ■ 株式会社こんの

フィールドワーク先・プロジェクト連携・講師 (リサイクル)



■福島ガス

フィールドワーク先・プロジェクト連携・講師（エネルギー）

■株式会社デイリーサービス

フィールドワーク先・プロジェクト連携・講師（輸送・運送・野菜の廃棄問題）

■特定非営利活動法人ビーンズふくしま

フィールドワーク先・プロジェクト連携・講師（不登校・福祉・教育・子ども食堂・貧困）

■福島市子ども食堂 NET

フィールドワーク先・プロジェクト連携・講師（子ども食堂・貧困）

■特定非営利活動法人ルワンダの教育を考える会

プロジェクト連携・講師（教育・諸外国の問題・ジェンダー）

■特定非営利活動法人はーぐる

プロジェクト連携・講師（性・望まない妊娠）

■福島敬香ハイム

フィールドワーク先・プロジェクト連携・講師（シェルター・虐待・ジェンダー・福祉）

■Café ヒラナガ

講師（コーヒーのロス、廃棄・児童労働・コーヒー農場について）等



## そして、楽しい未来を創りだす

令和4年3月30日に産声をあげた CANNIVAL WORKS

とにかく楽しいことだけを追求し続けた初年度

あっという間の1年を過ごし、楽しかった余韻と共にふと後ろを振り返ってみ

ると、数字が刻まれた帳簿にはしっかりと大きな赤字が刻まれていました(笑)

あららと思いつつも、そんな赤い字が並ぶ帳簿はそっと閉じて、机の中に丁寧に

に梱包してしまって、前だけを向いて新しい旅に出たいと思います。

新たな取り組み「食と対話で支えるひとり親家庭サポートプログラム」「中高生

SOCIAL ACTION！」が始まる令和5年度の CANNIVAL WORKS☆

CARNIVALの「ばか騒ぎ」という意味を胸に秘め、

楽しくて笑顔の尽きない世の中と、

楽しすぎる未来を創り続けていきたいと思っています。

